

モンゴル

モンゴル経済は、国内の大規模鉱山開発への集中的な投資によって、安定した成長を享受している。経済成長率は二桁を維持し、鉱工業生産額、貿易総額は引き続き増加している。インフレ率はほぼ一桁のレベルに止まっており、財政収支は明確に改善している。しかし一方で、失業は高い水準に止まっており、貿易収支の赤字も拡大している。

マクロ経済指標

2011年1～9月期のモンゴルの名目GDPは7兆8,100億トゥグリグで、期間平均為替レートによる換算で63億ドルとなった。実質GDP成長率は前年同期比16.7%であった。また第3四半期のGDP(季節調整値)は、前期比4.6%増であった。サービス部門はGDPの内訳で最大の割合を占め、製造業・建設業部門がこれに次いでいる。これらの部門の前年同期比伸び率は、それぞれ20.1%、10.3%であった。生産に対する純税収は前年同期を35.6%上回り、農業部門の付加価値額は、前年同期を3.5%上回った。

消費者物価上昇率は、2011年9月末に前年同期比10.5%であった。消費者物価指数(CPI)の各部門の中では交通が前年同期比16.3%と最も上昇し、電気・ガス・燃料が同14.8%でこれに次いだ。最大の割合を占める食品及び非アルコール飲料は同8.9%であった。

9月の対米ドル為替レートは1ドル=1,244トゥグリグで、2010年の同1,356トゥグリグから増価している。しかしトゥグリグは、中国元と日本円に対しては、この期間、減価し、韓国ウォンとロシアルーブルに対しては、ほぼ横ばいとなっている。

登録失業者数は引き続き高い水準にあり、9月末に40,700人となっている。登録失業者の47%は、ウランバートル市及びその他の行政機関の労働福祉部門(LWSD)に、初めて登録した人である。LWSDによれば、1～9月期に49,977人が、新たに失業者として登録し、36,869人がLWSDを通じて就職している。また同時期に10,651人が求職活動に不活発であったため、失業者のリストから除外された。登録失業者の56.4%は16～34歳である。また登録失業者の66.1%は、初等または中等教育を修了した学歴で、専門的または職業的訓練を受けていない。これは特に地域の中心あるいは農村に、専門的訓練を行う学校が必要とされていることを示している。

9月末時点で、27,300人の外国人労働者が雇用されており、前年同期を75.4%上回っている。部門別では35%が建設業部門、29%が鉱業部門で就労している。

2011年第3四半期の国家財政収支は1,380億トゥグリグの黒字、1～9月期通算では2,370億トゥグリグの黒字となった。1～9月期の財政収入は前年同期を53.8%上回り、財政支出は同じく前年同期を41%上回った。政府は国民全員に対する現金給付を継続しており、1～9月期には270万人に対して、「人間開発基金」から5,524億トゥグリグが支給された。

産業部門と外国貿易

2011年1～9月期の鉱工業生産額は前年同期比9.7%増となった。部門別では、鉱業が前年同期比9.8%増、製造業は同11.4%増、エネルギー・水供給部門は同4.4%増であった。鉱業部門の生産の大部分は石炭採掘に関連しており、石炭の生産額は前年同期を26.8%上回った。1～9月期の石炭の生産高は2,080万トンで、輸出向けの99.5%は粘質炭であった。このうち66.3%にあたる1,380万トンが輸出された。輸出の大部分は中国向けで、この他にロシア、英国、ドイツが輸出先となっている。

1～9月期のモンゴルの貿易相手先は120か国で、貿易総額は83億ドルで、前年同期を95.2%上回った。輸出額は35億ドル、輸入額は48億ドルで、貿易赤字は15億ドルとなった。赤字額は前年同期の5.6倍となった。輸入額の急速な拡大は、鉱業用設備、機械、車両の輸入の増加と石油製品の輸入価格の上昇によるものである。

9月末時点の外貨準備高は24億ドルで、これはモンゴルの輸入金額の5.4カ月分に相当している。

農業部門

良好な天候に恵まれて、2011年1～9月期に前年同期を540万頭上回る1,270万頭の新生家畜を得た。新生家畜の生存率は97.1%であった。

10月1日時点で、36.0万トンの穀物、18.3万トンのジャガイモ、8.9万トンのその他の野菜を収穫した。これはそれぞれの品目で、前年同期比44.6%増、55.4%増、32.8%増にあたる。ジャガイモは初めて国内需要を満たすことが可能となった。さらに小麦も国内需要を上回る収穫を得ており、余剰の輸出の可能性を検討している。

(ERINA調査研究部主任研究員 Sh. エンクバヤル)

	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年1-9月	2011年1Q	2Q	3Q
実質GDP成長率(対前年同期比：%)	7.3	8.6	10.2	8.9	▲1.3	6.4	16.7	9.9	17.3	20.8
鉱工業生産額(対前年同期比：%)	▲4.2	9.1	9.7	2.8	▲3.3	10.0	9.7	7.2	13.1	8.4
消費者物価上昇率(対前年同期比：%)	9.5	6.0	15.1	22.1	4.2	13.0	10.5	8.0	6.2	10.5
登録失業者(千人)	32.9	32.9	29.9	29.8	38.1	38.3	40.7	40.8	41.7	40.7
対ドル為替レート(トゥグリグ)	1,205	1,180	1,170	1,169	1,437	1,356	1,244	1,246	1,238	1,248
貿易収支(百万USDドル)	▲113	107	▲114	▲710	▲229	▲292	▲1,345	▲346	▲387	▲612
輸出(百万USDドル)	1,064	1,542	1,948	2,535	1,903	2,909	3,482	742	1,251	1,489
輸入(百万USDドル)	1,177	1,435	2,062	3,245	2,131	3,200	4,826	1,087	1,638	2,101
国家財政収支(十億トゥグリグ)	73	123	133	▲306	▲329	2	237	104	▲5	138
国内貨物輸送(百万トンキロ)	10,268	9,693	9,030	9,051	8,981	12,125	12,262	3,063	4,147	5,052
国内鉄道貨物輸送(百万トンキロ)	9,948	9,226	8,361	8,261	7,817	10,287	8,398	2,250	2,966	3,182
成畜死亡数(千頭)	677	476	294	1,641	1,733	10,320	525	258	248	19

(注) 消費者物価上昇率、登録失業者数は期末値、為替レートは期中平均値。
(出所) モンゴル国家統計局「モンゴル統計年鑑」、「モンゴル統計月報」各号 ほか